

# 徳島型水田農業の推進

高度技術支援課

## ねらい

本県の稲作は水田面積の6割、農業粗生産額の1割を占めており、農業経営の中核として農地の維持管理や、ブランド化された園芸品目の裏作としても大きな役割を持っている。

また、水田を中心に農地の維持を図るためには、業務加工用米・酒米・飼料用米等の新規需要米への転換を継続することが重要となっているとともに、現場からは夏季の高温の影響による品質低下に対する技術対策が強く要望されている。

## 活動地域・対象

県下全域、水稻経営体

## 普及活動の目標

- 1 高温耐性品種の早生種で1品種を選定
- 2 あきさかり専用基肥一発肥料の改良
- 3 野菜後栽培に適した良食味水稻品種の検索

## 目標に向けた活動概要

### 1 徳島に適した高温耐性品種の現地実証を実施した。

- ・ にじのきらめき 2カ所設置



- ・ てんたかく81 1カ所設置

### 2 あきさかり専用基肥一発肥料の現地実証

- ・ JA全農とくしまと連携し、専用一発肥料の試作と現地実証を実施。  
2剤を比較試験



### 3 飼料用米の推進

- ・ 水稻栽培講習会や耕畜連携協議会等で飼料用米について説明

### 4 野菜跡の窒素多施用で栽培できる水稻品種の検討

- ・ コシヒカリと同等の食味を有しながら、野菜策の跡作でも倒伏しにくい新品种としてにじのきらめきを現地で実証した。

## 普及活動の成果

- 1 徳島に適した高温耐性品種の現地実証**  
【早生品種「にじのきらめき」について】
  - ・稈長が24cm短く、コシヒカリに比べかなり倒伏しにくいことがわかった。
  - ・また、白未熟粒が4割少なく、高温耐性品種の特性が表れていた。
  - ・収量と食味は、ほぼコシヒカリと同程度であった。
- 2 あきさかり専用基肥一発肥料の現地実証**
  - ・慣行区、展示区とも出穂期や成熟期などの生育ステージは同じであった。
  - ・収量性は慣行区が少し多収となった。外観品質及び食味においては展示区が優れていた。
- 3 飼料用米の推進**
  - ・各種講習会において、飼料用米の推進を行った。
- 4. 窒素多施用で栽培できる水稻品種の検討**
  - ・収量性と品質性と倒伏性からにじのきらめきの導入は適していると考えられる。
  - ・増肥（N成分9kg）により倒伏することなく食味を落とさず収量を高めることができる。
  - ・ただし、収量650kg/10を肥える場合は増収効果がなく食味を低下させるので注意が必要である。

(1)収量・品質調査 水稻単作のは場

| 品種名           | わら重  |      |      |      | 粗重   |      |      |      | 精玄米  |      |      |      | 同左対  |      |      |      | 肩米重 |   |   |   | 千粒重 |   |   |   | 蛋白 |   |   |   | アミノ |   |   |   | 食味 |   |   |   | 倒伏 |  |  |  | 白未 |  |  |  |
|---------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|---|---|---|-----|---|---|---|----|---|---|---|-----|---|---|---|----|---|---|---|----|--|--|--|----|--|--|--|
|               | kg/a | g   | g | g | g | %   | % | % | % | %  | % | % | % | %   | % | % | % | %  | % | % | % |    |  |  |  |    |  |  |  |
| にじのきらめき       | 85.2 | 74.8 | 59.6 | 122  | 4.9  | 23.2 | 6.1  | 18.6 | 84   | 0    | 3.6  |      |      |      |      |      |     |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |    |  |  |  |    |  |  |  |
| にじのきらめき<br>増肥 | 86.6 | 76.9 | 62.2 | 127  | 5.1  | 23.4 | 6.4  | 18.8 | 82   | 0    | 2.1  |      |      |      |      |      |     |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |    |  |  |  |    |  |  |  |
| コシヒカリ         | 84.8 | 83.6 | 48.7 | 100  | 1.5  | 21.0 | 6.4  | 18.3 | 83   | 1    | 5.9  |      |      |      |      |      |     |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |    |  |  |  |    |  |  |  |
| コシヒカリ<br>増肥   | 87.5 | 71.0 | 54.9 | 112  | 1.8  | 21.1 | 6.7  | 18.6 | 80   | 1    | 5.1  |      |      |      |      |      |     |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |     |   |   |   |    |   |   |   |    |  |  |  |    |  |  |  |



コシヒカリ(倒伏程度2) | にじのきらめき(倒伏程度0)

## 5 成績検討会の実施

- ・水田営農指導班において、全農業支援センターの実証ほも含めた成績検討会を行い、今後の方向性を検討した。

## 用語説明

## 今後の発展方向

- ・農業者からは早期米の高温耐性品種導入に強い要望があり、これに対応した活動を重点に置き、極早生の耐性品種も加えて検討を進めます。
- ・あきさかり専用一発肥料をさらに改良した試作資材の現地実証を行い、収量と品質の向上を目指します。
- ・県南の早期地帯において、飼料用米を一括管理で行っている農家が、収穫量が少ない。コシヒカリの替わり「にじのきらめき」を提案したい。

## 関係者からの声

(展示受託農業者)  
にじきら：倒伏の心配はなく機械適性も問題ない。地域農業者の多くが現地展示を観察している。

(JA全農とくしま)  
専用一発肥料：慣行の一発肥料と同程度で去年の資材よりはかなり改善された。関係者と検討し、専用肥料を商品化したい。

## 高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel：088-674-1922

